

# 光市記者発表資料

平成29年 7月 4日

件 名

～光市と山口大学の未来創生に向けた連携事業～  
山口大学光・エネルギー研究センターによる出張講義 at 光高等学校  
の開催について

内 容

このことについて、下記のとおり開催します。

## 記

### 1 開催の目的

光市と、「光とエネルギー」について研究している国立大学法人 山口大学「光・エネルギー研究センター」が連携した取組みを進めていくことにより、お互いの知名度の向上をはじめ、若者の県内定着や地域人材の育成、さらには、地域雇用の創出や開拓のための機会につなげていくために開催します。

本事業は、平成27年11月30日に、県内の自治体と、大学をはじめとする高等教育機関が締結した「やまぐち未来創生人材育成・定着促進事業」の実施に関する協定書に基づいて開催するものです。

### 2 概要

#### (1) 開催日時及び場所

平成29年7月14日(金) 午後1時から2時15分まで

山口県立光高等学校 1階 会議室

12時50分から10分程度光高等学校の学生を対象にデモンストレーションを行います。

#### (2) 内容

山口大学「光・エネルギー研究センター」センター長 横川 俊哉 教授による  
高校生に向けた講演

題名：「光とエネルギーの科学がもたらす豊かな社会」

#### 横川 俊哉 教授の略歴

1959年兵庫県生まれ。大阪大学卒、大阪大学大学院修了、工学博士。

カリフォルニア大学サンタバーバラ校客員研究員(1992年～1994年)。旧松下電器株式会社およびパナソニック株式会社、先端技術研究所研究部長などを歴任後、2014年4月より山口大学大学院理工学研究科教授。2015年8月光・エネルギー研究センターを創設しセンター長。一貫して先端光半導体の研究に従事し、現在はデバイス物理、特にレーザーデバイスやパワーデバイス、光触媒の研究を行う。

「光・エネルギー研究センター」との意見交換【自由参加】

センターの紹介、今後の連携が可能な事業の分野についての意見交換 等

### 3 聴講について

どなたでもご自由に聴講できますので、当日、直接会場にお越しください。

### 4 その他

別紙「チラシ」をご参照ください。

担当所管 光市政策企画部企画調整課 移住・定住促進担当 温品 大輔  
(0833)72-1408

～光市と山口大学の未来創生に向けた連携事業～  
山口大学光・エネルギー研究センターによる出張講義

at 光高等学校



光やエネルギーについて研究している国立大学法人山口大学「光・エネルギー研究センター」が、光高等学校の学生の皆さんを対象に、「光」が色彩を生み出すメカニズムや、「光」が導く新たな技術革新の可能性などについて分かりやすく解説します。

どなたでもご自由に聴講できますので、この機会に、科学としての「光」について学んでみませんか。

### 開催日時及び会場

平成29年7月14日（金） 午後1時から2時15分まで

山口県立光高等学校 1階 会議室（山口県光市光井六丁目10-1）

12時50分から10分程度、光高等学校の学生を対象にデモンストレーションを行います。

### 内 容

- ・国立大学法人 山口大学「光・エネルギー研究センター」  
センター長 横川 俊哉 教授による講演  
題名：「光とエネルギーの科学がもたらす豊かな社会」



横川 俊哉 教授

青色発光ダイオードの研究で日本の研究者がノーベル物理学賞を受賞したのは記憶に新しいかと思えます。

現在、この発光ダイオードは高効率LED照明や大型液晶テレビなどに用いられ、省エネルギーが必要とされる私たちの社会に大きく貢献しています。今や光とエネルギーに関する多くの科学技術が深く私たちの暮らしを支えています。

本講義では、これらの光とエネルギーの新しい科学の主なものを紹介し、私たちの暮らしにどのような将来をもたらすかを分かりやすく紹介します。

- ・「光・エネルギー研究センター」との意見交換【自由参加】

センターの紹介、今後、センターとの連携が可能な事業についての意見交換 等

### 聴講について

無料 当日、直接会場にお越しください。

この事業は、山口大学をはじめとする県内の高等教育機関と自治体が、雇用創出や若者定着の実現を目指すために締結した『「やまぐち未来創生人材育成・定着促進事業」の実施に関する協定書』に基づいて開催するものです。

### 【問い合わせ】

国立大学法人山口大学「光・エネルギー研究センター」  
光市役所 企画調整課 移住・定住促進担当 温品

電話（0836）85 - 9408 又は 9404  
電話（0833）72 - 1408